

33. 外国人留学生の安否確認

(学内対応分)

実施時期又は期間

平成23年3月12日～3月28日

対応部局及び人員

学務部留学生課職員 4名

実施の背景・目的

東日本大震災による外国人留学生への被害が懸念されたため、安否確認を実施することとした。

実施概要

外国人留学生156名に対し、電話・メールによる安否確認を実施した。

効果又は結果

外国人留学生156名全員について安否情報の収集ができ、震災による被害者がいないことを確認できた。

担当部局名

学務部留学生課

震災の影響　－外国人留学生関係－

1. 大地震後に途中で留学を取り止めた留学生（特別聴講学生）

3名の内訳（平成23年10月から1年間の留学者／31名中）

①	ルーマニア	ヒッペリオン大学	1名 (女)	3/20帰国	家族が心配し帰国を勧められて取り止めを決定した。
②	アメリカ	テネシー大学マーチン校	1名 (女)	4/6帰国	家族が心配し帰国を勧められて取り止めを決定した。
③	ドイツ	トリア大学	1名 (女)	3/17 一時帰国後、 来日取り止め	毎日日本の状況についてのニュースをチェックし、心配している家族や知り合いと電話をしているうちに、不安が大きくなってしまいました。ドイツの番組が日本で起こった災害をネガティブに報道していると分かっていますが、私がこれから日本で生活していくことに対して家族がとても不安を感じているので、私自身も日本に戻り、普通の留学生活を送ることができないと判断しました。

2. 大地震後4月から留学を中止した留学生（特別聴講学生）

10名の内訳（平成23年4月からの留学者／29名中）

①	韓国	南ソウル大学校	3名(女3)	両親の反対があり辞退。3/22
②	韓国	京畿大学	1名(女1)	個人的な理由により辞退。3/23
③	タイ王国	チェンマイ大学	1名(女1)	延期したい旨の連絡。3/17
④	ニュージーランド	オークランド工科大学	4名(男1, 女3)	大学として派遣しないことを決定。3/18
⑤	カナダ	トンプソン・リバース大学	1名(女1)	学生自ら留学を辞退。3/22

○予定どおり留学してくる学生19名の内訳

①	中国	哈爾濱師範大学	4名(男2, 女2)
②	中国	延辺大学	5名(女5)
③	韓国	南ソウル大学校	1名(男1)
④	韓国	慶北大学	3名(男2, 女1)
⑤	韓国	京畿大学	3名(男1, 女2)
⑥	タイ	コンケン大学	1名(男1)
⑦	タイ	チェンマイ大学	1名(女1)
⑧	アメリカ	メイン州立大学	1名(女1)

3. 平成23年4月11日現在、外国人留学生数は133名である。大地震後、特別聴講学生の留学中止が10名いたこともあり、昨年より17名減少している。内訳は次のとおり。

H22.5.1

学部	正規生	27名	23
	研究生	7名	9
	科目等履修生	1名	6
	特別聴講学生	47名	56
大学院	正規生	39名	43
	研究生	1名	2
	連合大学院生	11名	11
計		133名	150